

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災以外の災害(地震、水害等)も想定した訓練の実施や、災害時の地域との更なる協力関係の構築が必要。	各種災害に備えた訓練を重ねるとともに、地域と連携しながら互いに安心して生活を送る事ができる。	運営推進会議等にて災害時の備えや対応について協議していく。合わせて避難訓練へ地域住民にも参加いただき意見を伺いながら協力体制を構築していく。	6か月
2	45	浴槽が埋め込み式となっており、重度化した場合においてもスタッフの介助にて入浴していただいているが、互いの負担軽減の為に環境の改善が必要。	互いの負担を軽減しながら安心・快適に入浴する事ができる。	設備の改修等を法人として検討するとともに、個々の身体機能に応じた安全な入浴方法について、スタッフ間で再度協議する。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。